

Ⅳ 卒業の要件

卒業に必要な単位

国際関係学部にて4年間以上在学し、以下の卒業条件をすべて満たし、教職課程科目・日本語教員養成科目を除き124単位以上修得した者に卒業資格が与えられ、学士（国際関係）の学位が授与されます。

国際総合政策学科／国際教養学科 科目区分	卒業条件		合計					
	必修単位数	自由選択						
基礎科目	必修4単位	22	124					
専門基礎科目	必修8単位							
総合教育科目	20単位以上							
外国語科目	▲8単位							
健康スポーツ科目	自由選択へ算入							
自学科共通専門科目	必修2単位含め62単位以上 (2年次よりコースを必ず1つ選択)			44単位 以上※				
	【コース専門基礎科目】 必修含め4単位以上							
	【コース専門科目】 コースにより選択必修単位数 等の条件が異なる							
学部共通科目 他学科共通専門科目 相互履修科目 単位互換科目 教職課程科目 日本語教員養成科目	【全コース共通専門科目】 地域研究 演習 情報 観光外国語 ジャパNSTAディーズ 専門外国語			6単位以上 必修1単位				
	卒業に必要な124単位に含まれない							
			卒業に必要な124単位に含まれない					
					卒業に必要な124単位に含まれない			
							卒業に必要な124単位に含まれない	
卒業に必要な124単位に含まれない								

- ① ▲英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語・日本語（外国人留学生のみ）の中から、いずれか1外国語を選択し8単位以上を修得しなければならない（ただし、母語を除く）。
- ② 自由選択科目として、以下の範囲から合計22単位以上修得しなければならない。
総合教育科目、外国語科目、健康スポーツ科目、自学科共通専門科目、学部共通科目、他学科共通専門科目、相互履修科目、単位互換科目
- ③ 相互履修科目・単位互換科目による修得単位と、外国の大学に留学し修得して本学部が認定した単位の他、外部機関等において履修した科目や検定試験の結果等により認定されたすべての単位において、卒業に必要な単位として算入できる単位数は、あわせて60単位以内である（学則第37条参照）。ただし、編入学生については別に定める。
- ④ 上記のほか、履修する科目の単位数・履修学年・履修方法等については、p.37～53に記載されているので、熟読の上、間違いのないようにすること。

V 履修上の注意点と科目

履修上の注意

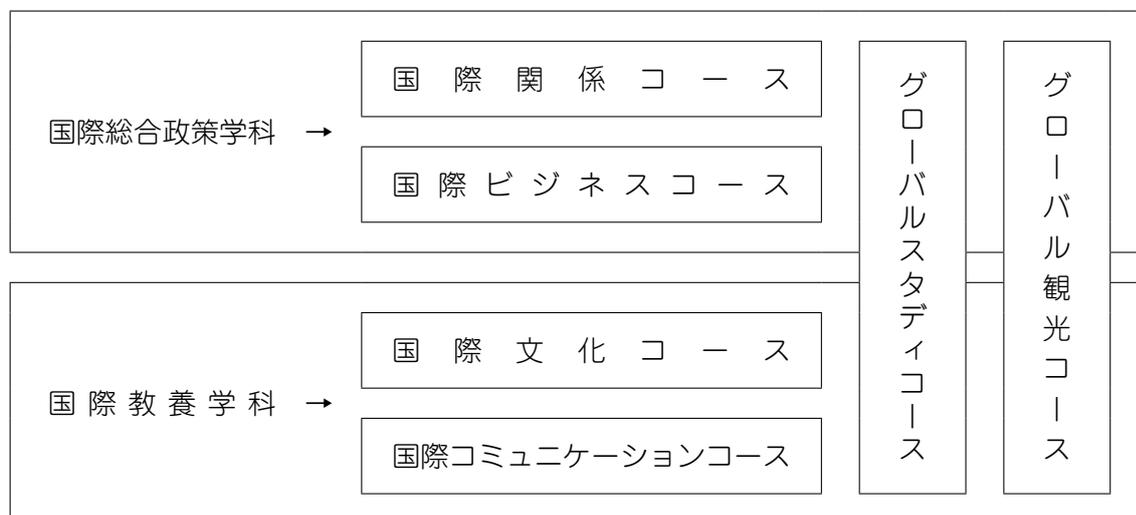
- ① すでに修得した科目について、再び履修することはできません。
- ② 上位学年に設置された科目は、その学年になるまで履修することはできません。
- ③ 開講科目の中には、その履修できる学生を学科・コース・クラスで指定する科目やその科目を履修するための条件が付されている科目があるので、本履修要覧、シラバス、時間割表及び掲示等をよく確認すること。
- ④ 開講科目によっては、教室収容人数の事情やコース選択の学生を優先するために、履修者数の制限を行う場合がある。また、開講科目の履修者が極端に少ない場合には、開講しない場合がある。

所属学科とコースの選択

本学部では、人材育成の目的を全うし、学科の教育目標に沿うような科目配置の調整並びに学科内のコース制をカリキュラム上導入しています。このため、全学生は2年次以降に自分の所属学科に設置されたコースを必ず1つ選択し、そのコースの履修条件に従い履修することが必要になります。

国際総合政策学科の学生は、国際関係コース、国際ビジネスコース、グローバルスタディコース、グローバル観光コースの4コース、国際教養学科の学生は、国際文化コース、国際コミュニケーションコース、グローバルスタディコース、グローバル観光コースの4コースが設置されています。なお、グローバルスタディコース、グローバル観光コースは両学科共通のコースです。

コースの選択については、1年次後期終了時に決めることになります。詳細は、別途掲示等で周知します。なお、コース選択後にコースを変更することはできません。



授業科目配置表（全学科共通）

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次
基礎科目	必修	自主創造の基礎1 (2) 自主創造の基礎2 (2)			
総合教育科目	選択	※20単位以上修得	哲学(2) 世界の宗教(2) 政治学(2) 生命の科学(2) 倫理学(2) 世界の言語(2) 経済学(2) 情報論(2) 歴史学(2) 文学(2) 商学(2) 調査統計論(2) 文化人類学(2) 社会学(2) 経営学(2) 科学思想史(2) 心理学(2) 法学(2) ジェンダーと社会(2) 芸術(2) 日本国憲法(2) 数理の世界(2)		
外国語科目	選択必修	※いずれか1つの外国語を8単位以上修得	英語Ⅰ(2) 英語Ⅱ(2) フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) スペイン語Ⅰ(2) スペイン語Ⅱ(2) 日本語Ⅰ(2) 日本語Ⅱ(2) 英語Ⅲ(2) 英語Ⅳ(2) フランス語Ⅲ(2) フランス語Ⅳ(2) スペイン語Ⅲ(2) スペイン語Ⅳ(2) 日本語Ⅲ(2) 日本語Ⅳ(2) ドイツ語Ⅰ(2) ドイツ語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2) (外国人留学生のみ) ドイツ語Ⅲ(2) ドイツ語Ⅳ(2) 中国語Ⅲ(2) 中国語Ⅳ(2) 韓国語Ⅲ(2) 韓国語Ⅳ(2)		
健康スポーツ科目	選択		スポーツ科学と健康(2) スポーツ総合(1)		
専門基礎科目	必修		国際関係論入門(2) 国際文化論入門(2) 日本近現代史(2) 世界近現代史(2)		
学科共通専門科目	コース	選択		ビジネス英語Ⅰ (注)	2年次以降の学科共通専門科目については、次ページ以降の授業科目配置表で確認してください。
	研究領域	選択	※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	
	情報	選択		情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	
	外国語光	選択		観光英語Ⅰ(1)	
	外国語専門	選択		複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	
学部共通科目	スポーツ交流	選択			スポーツ科学(2) スポーツと社会(2) スポーツ指導論(2) レクリエーション論(2)
	資格外国語	選択	資格英語Ⅰ(1) 資格英語Ⅱ(1)	資格英語Ⅲ(1) 資格英語Ⅳ(1) 資格フランス語Ⅰ(1) 資格フランス語Ⅱ(1) 資格スペイン語Ⅰ(1) 資格スペイン語Ⅱ(1) 資格ドイツ語Ⅰ(1) 資格ドイツ語Ⅱ(1) 資格中国語Ⅰ(1) 資格中国語Ⅱ(1) 資格韓国語Ⅰ(1) 資格韓国語Ⅱ(1)	
	特別教育	選択		学際研究Ⅰ(2)	学際研究Ⅱ(2) 特殊講義Ⅰ(2) 特殊講義Ⅱ(2)

()内の数字は単位数です

※ビジネス英語Ⅰは国際コミュニケーションコースのコース専門科目です。修得した単位は、国際総合政策学科生は他学科共通専門科目に分類され、国際教養学科生のうち、2年次に国際文化コース、グローバル観光コース、グローバルスタディコースのいずれかを選択した学生は自学科共通専門科目に分類され、2年次に国際コミュニケーションコースを選択した学生はコース専門科目に分類されます。

授業科目配置表 国際総合政策学科（国際関係コース）

科目区分	履修区分/条件	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。					
コース専門基礎	必修		国際関係論Ⅰ(理論)(2)		
	選択	※必修含めて4単位以上修得	国際法概論(2) 国際政治学(2) 国際協力論(2)		
※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない					
コース専門科目	A	※16単位以上修得	国際法(4) 国際関係史(4) 日本外交論(4)	国際関係論Ⅱ(4) 国際機構論(4) 国際政治史(4) 地域統合論(4)	国際連合論(4) 国際ジャーナリズム論(4) 国際関係私法(4) 国際関係学特別研究(4)
	B	※8単位以上修得	平和学Ⅰ(4) 安全保障論(4)	戦略論(4) 平和学Ⅱ(4)	紛争研究(4) 日本の平和と安全保障(4)
	C	※4単位以上修得	NGO/NPO論(4)	国際技術協力論(4) ボランティア援助技術(4) 行政学(4)	地方自治論(4) 国際人事管理論(4)
	D	※4単位以上修得	国際人口移動論(4)	メディアと社会(4)	都市社会学(4)
地域研究		※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)
	必修				ライフデザイン(1)
演習	必修				
	選択		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)
情報	必修				
	選択		情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)	
観光外国語	必修				
	選択		観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)
ジャパニスタディーズ	必修				
	選択		Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ(スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)(2)	
専門外国語	必修				
	選択		複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)
※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。					

授業科目配置表 国際総合政策学科（国際ビジネスコース）

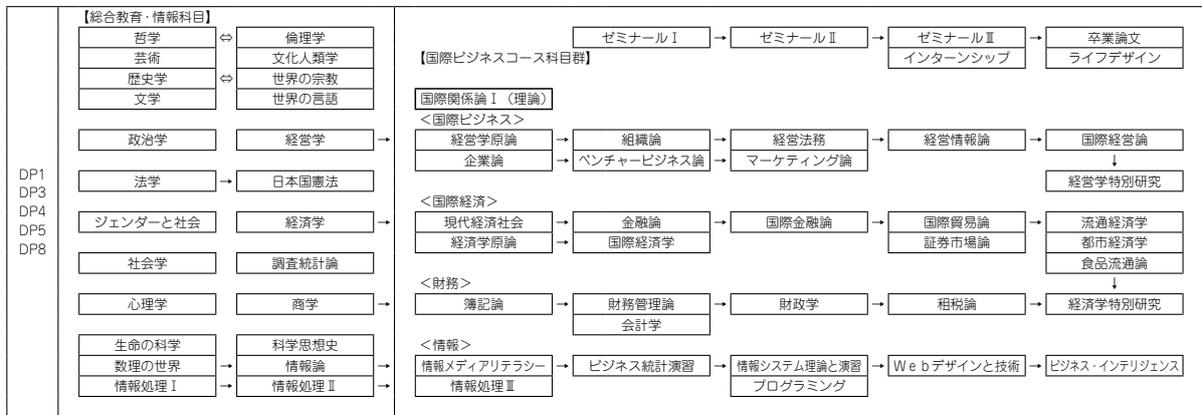
科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次			
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。								
学科共通専門科目	コース専門基礎	必修		国際関係論Ⅰ(理論)(2)				
		選択	※必修含めて4単位以上修得		国際経済学(2) 財務管理論(2) 組織論(2)			
	コース専門科目	※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない						
		A	※16単位以上修得		簿記論(4) 会計学(4) 経済学原論(4) 経営学原論(4) 金融論(4)	経営法務(4) マーケティング論(4) 国際金融論(4)		
		B	※12単位以上修得		現代経済社会(4) 企業論(4) ベンチャービジネス論(4)	財政学(4) 証券市場論(4) 租税論(4) 国際貿易論(4)	経済学特別研究(4) 流通経済学(4) 経営学特別研究(4) 都市経済学(4) ビジネス・インテリジェンス(4) 食品流通論(4)	
	C	※4単位以上修得		情報メディアリテラシー(4) ビジネス統計演習(1)	情報システム理論と演習(3) Webデザインと技術(3) プログラミング(1) 経営情報論(4)	国際経営論(2)		
	地理研究	必修	※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)		地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)	
				必修				ライフデザイン(1)
	演習	必修			ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)	
		選択						
情報	必修			情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅲ(1)			
	選択							
観光外国語	必修			観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)		
	選択							
ジャパンスタディーズ	必修				Japan StudiesⅠ(宗教・思想)(2) 日本宗教思想(2) 日本文化(2) Japan StudiesⅡ(日本文学)(2) 日本文学史(2) 日本史(2) Japan StudiesⅢ(文化史)(2) 日本社会(2) Japan StudiesⅣ(日本社会)(2) 日本経済(2) Japan StudiesⅤ(経済)(2) 日本政治(2) Japan StudiesⅥ(政治)(2)	Japan StudiesⅦ(スペシャルレクチャー)(2) Japan StudiesⅧ(スペシャルレクチャー)(2)		
	選択							
専門外国語	必修			複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)		
	選択							

※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。

国際ビジネスコースの教育目標

グローバル化する経済社会にあって、経済活動と市場の仕組みや企業組織と経営などの基礎と応用を体系的に学び、法制や国際政治等の視点も加えて国内外のビジネス動向を的確に把握して、国際レベルでビジネスを主導していける人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（国際ビジネスコース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

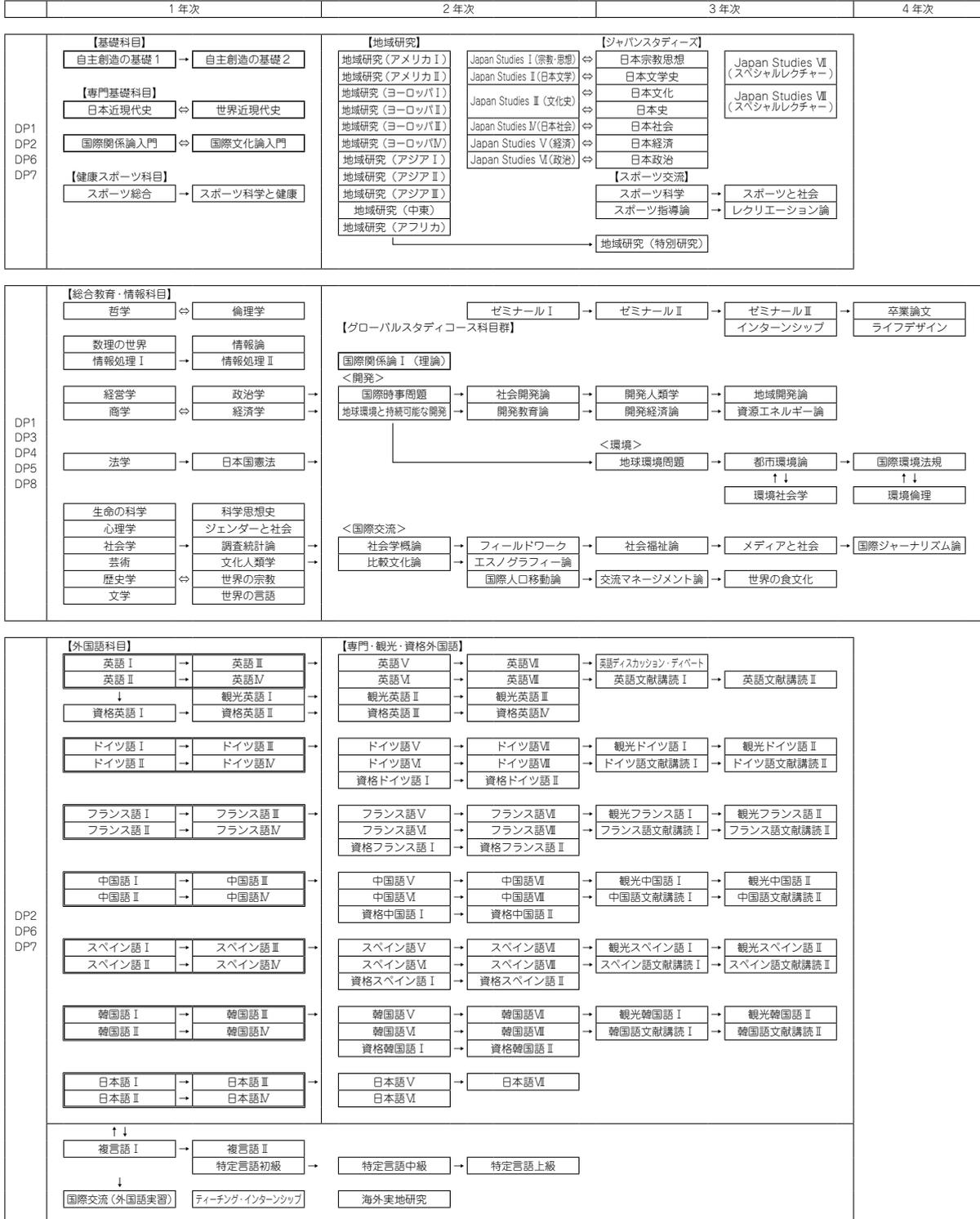
授業科目配置表 国際総合政策学科（グローバルスタディコース）

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。					
コース専門基礎	必修		国際関係論Ⅰ(理論)(2)		
	選択	※必修含めて4単位以上修得	地球環境と持続可能な開発(2) 国際時事問題(2) 社会学概論(2) 比較文化論(2)		
※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない					
コース専門科目	A	※12単位以上修得	開発教育論(4) 社会開発論(4)	開発経済論(4) 地域開発論(4) 開発人類学(4) 資源エネルギー論(4) 交流マネジメント論(4)	
	B	※8単位以上修得		地球環境問題(4) 環境社会学(4) 都市環境論(4)	環境倫理(4) 国際環境法規(4)
	C	※8単位以上修得	国際人口移動論(4) フィールドワーク(4) エスノグラフィー論(4)	社会福祉論(4) 世界の食文化(4) メディアと社会(4)	国際ジャーナリズム論(4)
地域研究		※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2) 地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)	
	演習	必修			ライフデザイン(1)
情報	必修		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)
	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)		
観光外国語		※6単位以上修得	観光英語Ⅰ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)	
	選択		観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)		
ジャパニスタディーズ		※6単位以上修得	Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)	
	選択				
専攻外国語		※6単位以上修得	複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)
	選択				
※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。					

グローバルスタディコースの教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（グローバルスタディコース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づき高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

授業科目配置表 国際総合政策学科（グローバル観光コース）

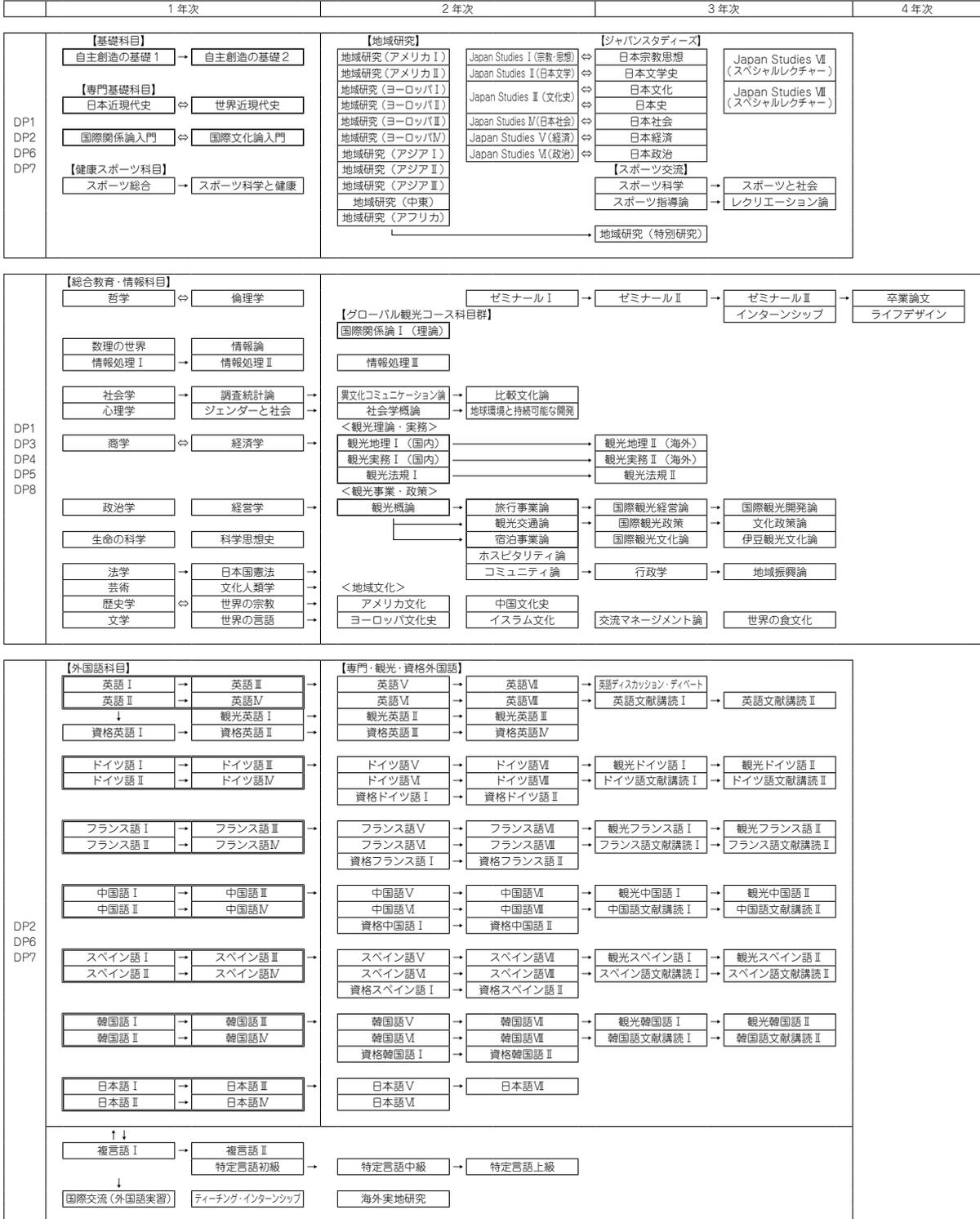
科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次		
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。							
学科共通専門科目	コース専門基礎	必修		国際関係論Ⅰ(理論)(2)			
		選択	※必修含めて4単位以上修得		地球環境と持続可能な開発(2) 異文化コミュニケーション論(2) 社会学概論(2) 比較文化論(2)		
	コース専門科目	※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない					
		A	※14単位以上修得		観光法規Ⅰ(2) 観光地理Ⅰ(国内)(2) 観光実務Ⅰ(国内)(2)	観光法規Ⅱ(2) 国際観光経営論(4) 観光地理Ⅱ(海外)(2) 国際観光開発論(4) 観光実務Ⅱ(海外)(2) 国際観光政策(4) 国際観光文化論(4)	
		B	※14単位以上修得		観光概論(2) 旅行事業論(2) コミュニティ論(4) 宿泊事業論(2) ホスピタリティ論(2) 観光交通論(2)	行政学(4) 伊豆観光文化論(2) 文化政策論(4) 世界の食文化(4) 地域振興論(4)	
	C	※4単位以上修得		アメリカ文化(4) イスラム文化(4) ヨーロッパ文化史(4) 中国文化史(4)	交流マネージメント論(4)		
	地域研究	※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)		
	演習	必修				ライフデザイン(1)	
		選択		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) セミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)	
	情報	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)			
観光外国語	選択	観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)			
ジャパニスタディーズ	選択		Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)			
専門外国語	選択	複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)			

※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。

グローバル観光コースの教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（グローバル観光コース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1: 国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2: 国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3: 国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4: 国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5: 国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6: 多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7: 探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8: 自己を見つめ、学修を通して、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

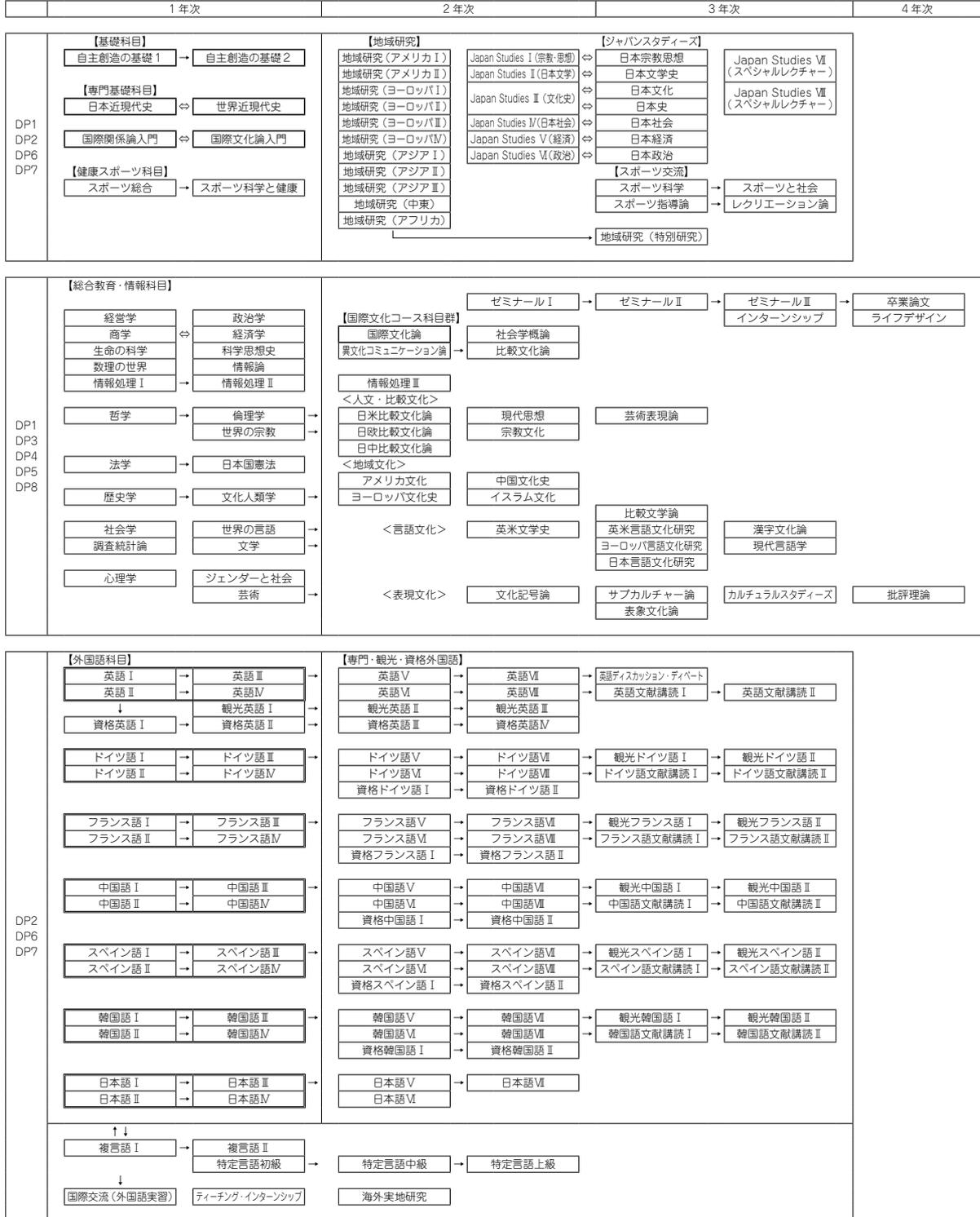
授業科目配置表 国際教養学科（国際文化コース）

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次		
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。							
コース専門基礎	必修		国際文化論(2)				
	※必修含めて4単位以上修得		比較文化論(2) 異文化コミュニケーション論(2) 社会学概論(2)				
	選択						
	※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない						
	A	※4単位以上修得		日米比較文化論(4) 宗教文化(4) 日欧比較文化論(4) 現代思想(4) 日中比較文化論(4)	芸術表現論(4)		
B	※4単位以上修得		アメリカ文化(4) 中国文化史(4) ヨーロッパ文化史(4) イスラム文化(4)				
C	※4単位以上修得		英米文学史(2)	比較文学論(4) 日本語文化研究(4) 現代言語学(4) 漢字文化論(4) 英米言語文化研究(4) ヨーロッパ言語文化研究(4)			
D	※4単位以上修得		文化記号論(4)	サブカルチャー論(4) 表象文化論(4) カルチュラルスタディーズ(4)	批評理論(4)		
コース専門科目	地域研究	※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)		
			必修				ライフデザイン(1)
			選択		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)
			情報	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)	
全コース共通専門科目	観光外国語	選択	観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)		
			ジャパンスタディーズ	選択	Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)	
全コース共通専門科目	専門外国語	選択	複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)		
			※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。				

国際文化コースの教育目標

様々な国と地域に息づく歴史・芸術・思想・宗教などの多様な文化を学びつつ自国の文化理解を深め、より広く多角的な視点から、地域・国・世界、そこに生きる人々を捉えることのできる、旺盛な探求心と創造的な思考力を備えた知の人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（国際文化コース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動すること
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

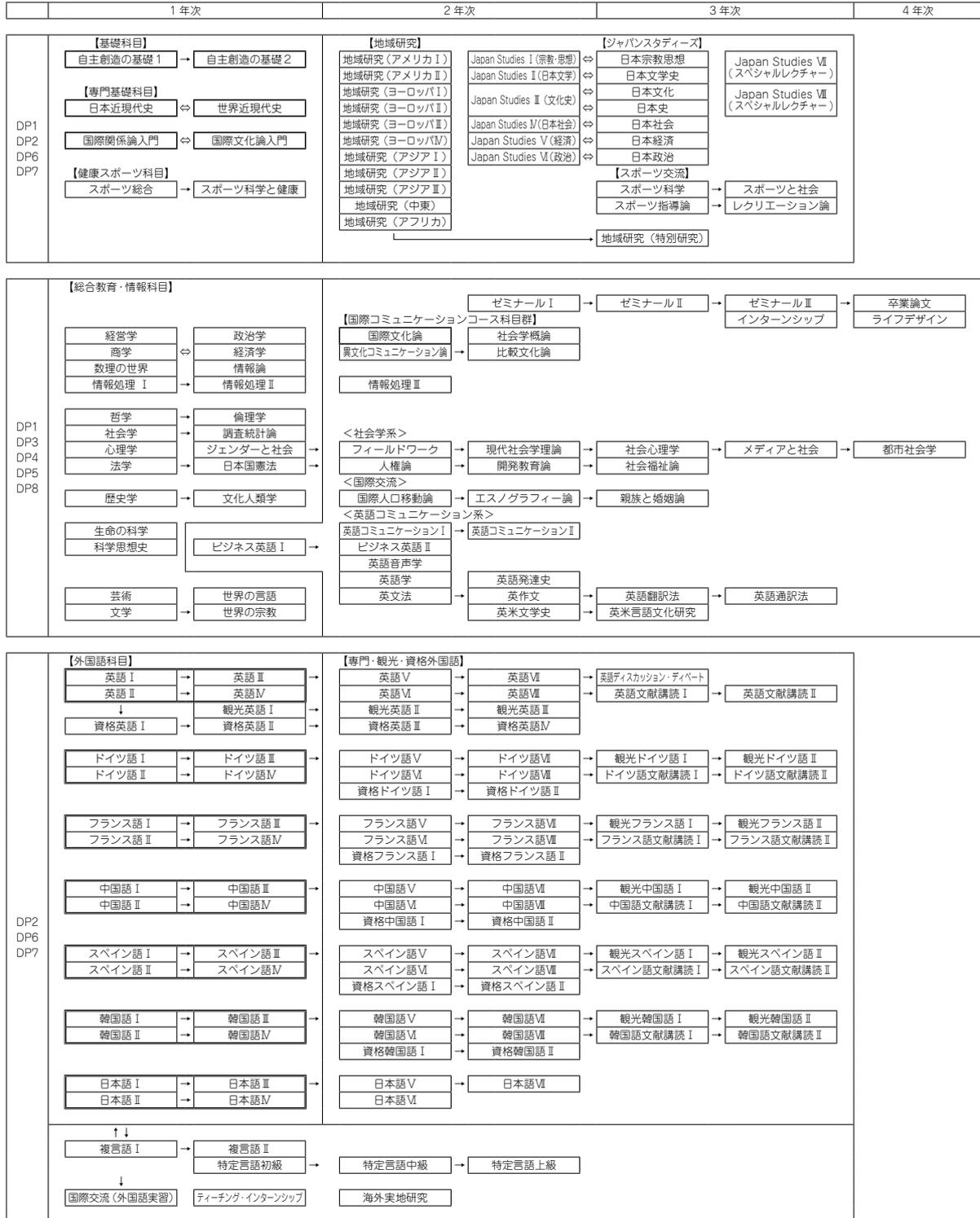
授業科目配置表 国際教養学科 (国際コミュニケーションコース)

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次		
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。							
学科共通専門科目	コース専門基礎	必修		国際文化論(2)			
		選択	※必修含めて4単位以上修得	比較文化論(2) 異文化コミュニケーション論(2) 社会学概論(2)			
	※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない						
	コース専門科目	A	※4単位以上修得	フィールドワーク(4) 人権論(4) 開発教育論(4) 現代社会学理論(4)	メディアと社会(4) 社会福祉論(4) 社会心理学(4)	都市社会学(4)	
		B	※4単位以上修得	国際人口移動論(4) エスノグラフィ論(4)	親族と婚姻論(4)		
		C		ビジネス英語Ⅰ(1)	ビジネス英語Ⅱ(1) 英文法(2) 英米文学史(2) 英作文(2) 英語学(2) 英語発達史(2) 英語音声学(2) 英語コミュニケーションⅠ(2) 英語コミュニケーションⅡ(2)	英米言語文化研究(4) 英語翻訳法(2) 英語通訳法(2)	
	地域研究		※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)	
		演習	必修			ライフデザイン(1)	
		選択		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)	
	全コース共通専門科目	情報	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)		
観光外国語		選択	観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)		
		選択		Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)		
専門外国語	選択		複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)		
	選択						
※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。							

国際コミュニケーションコースの教育目標

自国の文化や社会についての深い理解に基づき、国際社会の多様な他者と協働・共生するために必要なコミュニケーション能力を習得した人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科 (国際コミュニケーションコース)



ディプロマ・ポリシー
 DP1: 国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づき高い倫理観を高めることができる。
 DP2: 国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3: 国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4: 国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5: 国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6: 多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実現し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7: 探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8: 自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

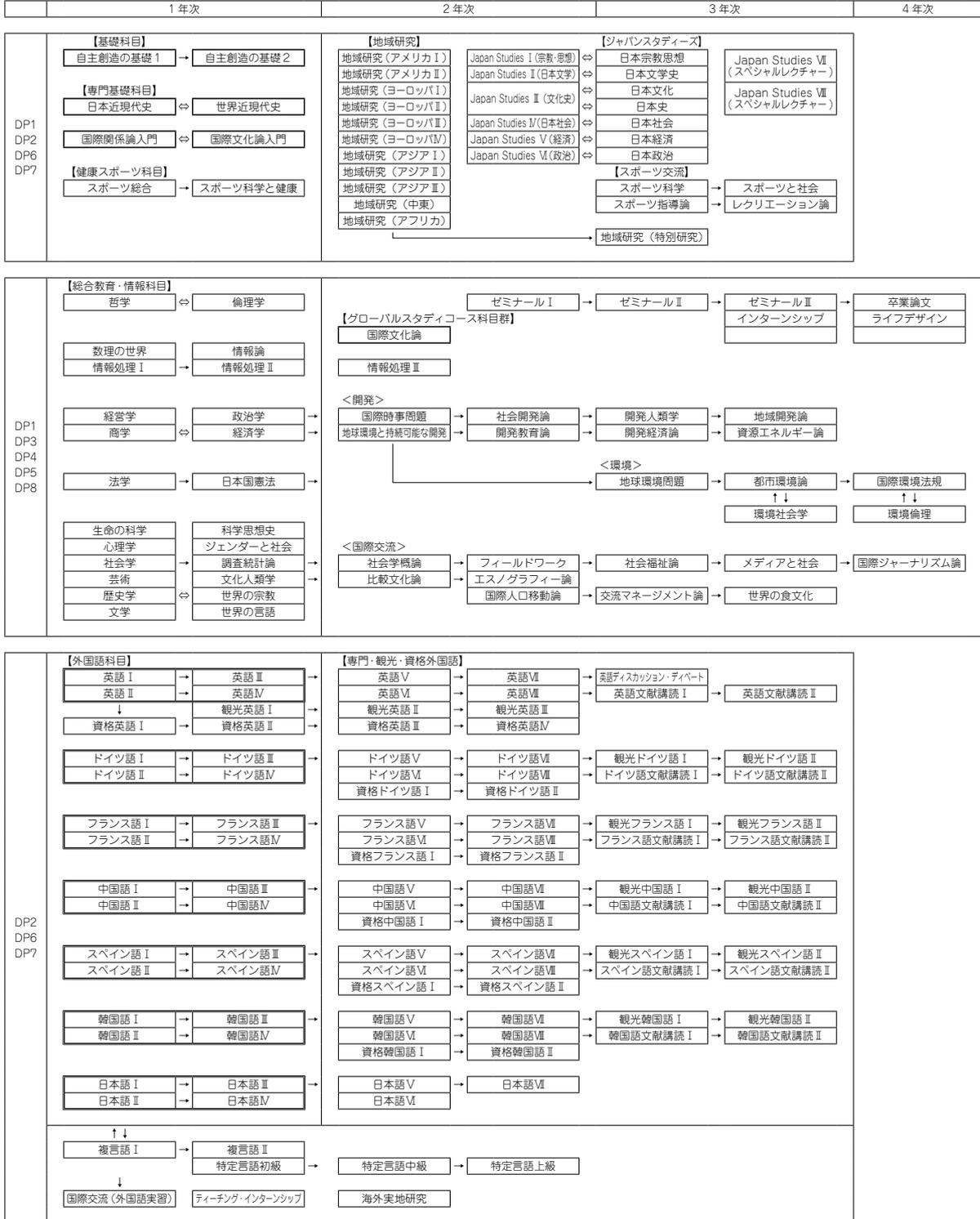
授業科目配置表 国際教養学科（グローバルスタディコース）

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次		
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。							
学科共通専門科目	コース専門基礎	必修		国際文化論(2)			
		選択	※必修含めて4単位以上修得	地球環境と持続可能な開発(2) 国際時事問題(2) 社会学概論(2) 比較文化論(2)			
	※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない						
	コース専門科目	A	※12単位以上修得	開発教育論(4) 社会開発論(4)	開発経済論(4) 地域開発論(4) 開発人類学(4) 資源エネルギー論(4) 交流マネジメント論(4)		
		B	※8単位以上修得		地球環境問題(4) 環境社会学(4) 都市環境論(4)	環境倫理(4) 国際環境法規(4)	
		C	※8単位以上修得	国際人口移動論(4) フィールドワーク(4) エスノグラフィ論(4)	社会福祉論(4) 世界の食文化(4) メディアと社会(4)	国際ジャーナリズム論(4)	
	地域研究		※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2)	地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)	
		演習	必修				ライフデザイン(1)
	情報	選択		ゼミナールⅠ(1)	ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)	
		情報	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)		
観光外国語	選択		観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)		
	選択		観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)		
全コース共通専門科目	ジャパニスタディーズ	選択		Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)		
		選択		Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)(2) Japan Studies Ⅱ(日本文学)(2) Japan Studies Ⅲ(文化史)(2) Japan Studies Ⅳ(日本社会)(2) Japan Studies Ⅴ(経済)(2) Japan Studies Ⅵ(政治)(2)	日本宗教思想(2) 日本文化(2) 日本文学史(2) 日本史(2) 日本社会(2) 日本経済(2) 日本政治(2) Japan Studies Ⅶ (スペシャルレクチャー)(2) Japan Studies Ⅷ (スペシャルレクチャー)(2)		
専門外国語	選択		複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)		
			複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)		
※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。							

グローバルスタディコースの教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（グローバルスタディコース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実現し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学習を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

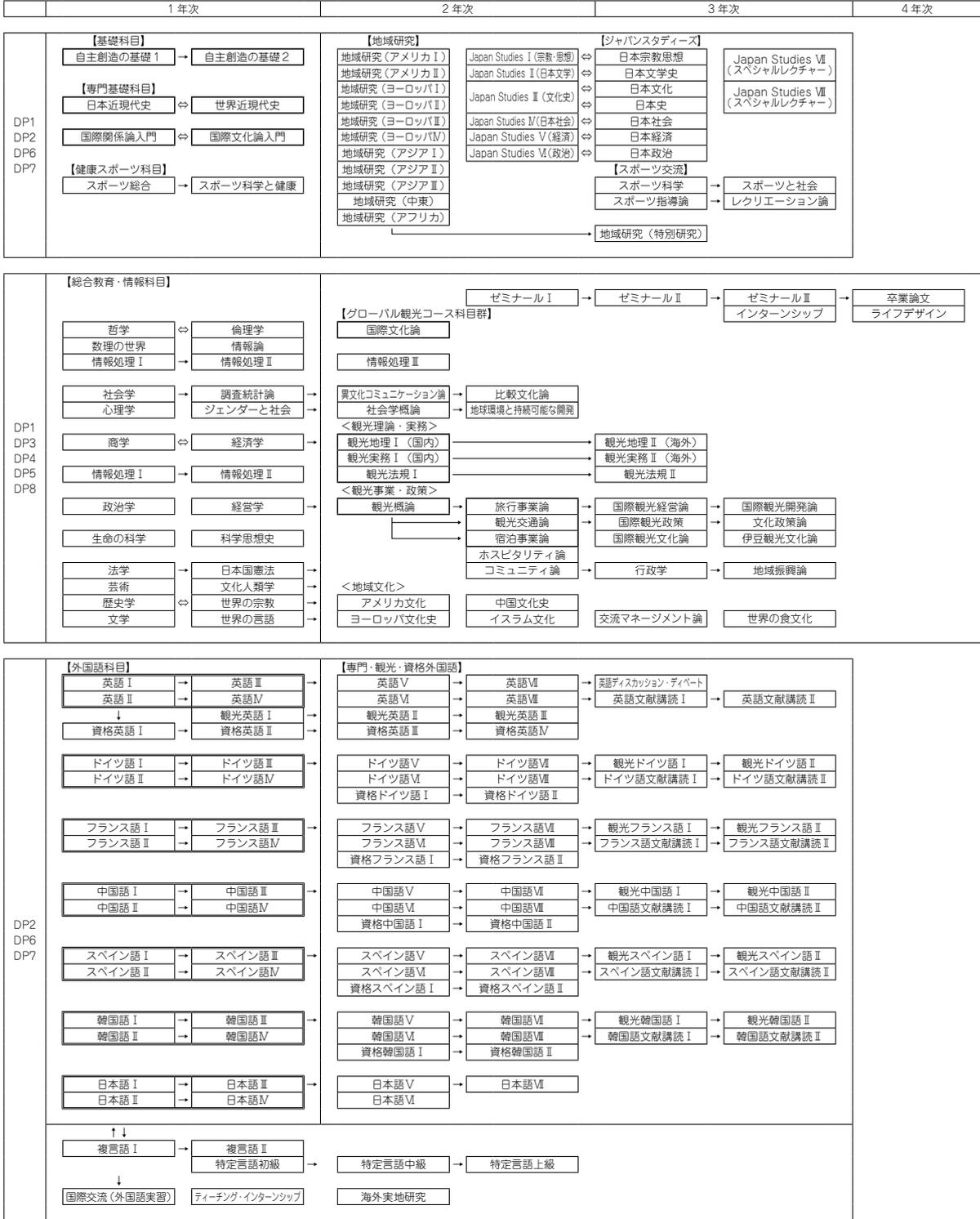
授業科目配置表 国際教養学科（グローバル観光コース）

科目区分	履修区分/条件	1年次	2年次	3年次	4年次
※学科共通専門科目のうち、必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。					
コース専門基礎	必修		国際文化論(2)		
	選択	※必修含めて4単位以上修得	地球環境と持続可能な開発(2) 異文化コミュニケーション論(2) 社会学概論(2) 比較文化論(2)		
※コース専門基礎科目並びにコース専門科目は、44単位以上を取得しなければならない					
コース専門科目	A	※14単位以上修得	観光法規Ⅰ(2) 観光地理Ⅰ(国内)(2) 観光実務Ⅰ(国内)(2)	観光法規Ⅱ(2) 国際観光経営論(4) 観光地理Ⅱ(海外)(2) 国際観光開発論(4) 観光実務Ⅱ(海外)(2) 国際観光政策(4) 国際観光文化論(4)	
	B	※14単位以上修得	観光概論(2) 旅行事業論(2) コミュニティ論(4) 宿泊事業論(2) ホスピタリティ論(2) 観光交通論(2)	行政学(4) 伊豆観光文化論(2) 文化政策論(4) 世界の食文化(4) 地域振興論(4)	
	C	※4単位以上修得	アメリカ文化(4) イスラム文化(4) ヨーロッパ文化史(4) 中国文化史(4)	交流マネジメント論(4)	
地域研究		※6単位以上修得	国際交流(外国語実習)(2) ティーチング・インターンシップ(2) 地域研究(アメリカⅠ)(2) 地域研究(アメリカⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅠ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅡ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅢ)(2) 地域研究(ヨーロッパⅣ)(2) 地域研究(アジアⅠ)(2) 地域研究(アジアⅡ)(2) 地域研究(アジアⅢ)(2) 地域研究(中東)(2) 海外実地研究(1) 地域研究(アフリカ)(2)	地域研究(特別研究)(2)	
	演習	必修			ライフデザイン(1)
情報	必修			ゼミナールⅡ(1) ゼミナールⅢ(1) インターンシップ(2)	卒業論文(4)
	選択	情報処理Ⅰ(1) 情報処理Ⅱ(1)	情報処理Ⅱ(1)		
観光外国語	必修		観光英語Ⅰ(1)	観光ドイツ語Ⅰ(1) 観光ドイツ語Ⅱ(1) 観光フランス語Ⅰ(1) 観光フランス語Ⅱ(1) 観光中国語Ⅰ(1) 観光中国語Ⅱ(1) 観光スペイン語Ⅰ(1) 観光スペイン語Ⅱ(1) 観光韓国語Ⅰ(1) 観光韓国語Ⅱ(1)	
	選択	観光英語Ⅰ(1)	観光英語Ⅱ(1) 観光英語Ⅲ(1)		
ジャパニスタディーズ	必修			Japan StudiesⅠ(宗教・思想)(2) 日本宗教思想(2) 日本文化(2) Japan StudiesⅡ(日本文学)(2) 日本文学史(2) 日本史(2) Japan StudiesⅢ(文化史)(2) 日本社会(2) Japan StudiesⅣ(日本社会)(2) 日本経済(2) Japan StudiesⅤ(経済)(2) 日本政治(2) Japan StudiesⅥ(政治)(2) Japan StudiesⅦ (スペシャルレクチャー)(2) Japan StudiesⅧ (スペシャルレクチャー)(2)	
	選択				
専門外国語	必修		複言語Ⅰ(1) 複言語Ⅱ(1) 特定言語初級(2)	英語Ⅴ(1) ドイツ語Ⅴ(1) 英語Ⅵ(1) ドイツ語Ⅵ(1) 英語Ⅶ(1) ドイツ語Ⅶ(1) 英語Ⅷ(1) ドイツ語Ⅷ(1) フランス語Ⅴ(1) 中国語Ⅴ(1) フランス語Ⅵ(1) 中国語Ⅵ(1) フランス語Ⅶ(1) 中国語Ⅶ(1) フランス語Ⅷ(1) 中国語Ⅷ(1) スペイン語Ⅴ(1) 韓国語Ⅴ(1) スペイン語Ⅵ(1) 韓国語Ⅵ(1) スペイン語Ⅶ(1) 韓国語Ⅶ(1) スペイン語Ⅷ(1) 韓国語Ⅷ(1) 日本語Ⅴ(2) 特定言語中級(2) 日本語Ⅵ(2) 特定言語上級(2) 日本語Ⅶ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1) 英語文献講読Ⅰ(1) 英語文献講読Ⅱ(1) ドイツ語文献講読Ⅰ(1) ドイツ語文献講読Ⅱ(1) フランス語文献講読Ⅰ(1) フランス語文献講読Ⅱ(1) 中国語文献講読Ⅰ(1) 中国語文献講読Ⅱ(1) スペイン語文献講読Ⅰ(1) スペイン語文献講読Ⅱ(1) 韓国語文献講読Ⅰ(1) 韓国語文献講読Ⅱ(1)
	選択				
※自学科他コース専門科目を履修した場合には、自学科共通専門科目として算入されます。					

グローバル観光コースの教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（グローバル観光コース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を図り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。